

## [第658回 大阪放送番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和5年6月15日(木) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 大阪放送 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 6名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎  
たつみ 都志 鎌田 雅子  
徳 永 潔  
上林 寛和(書面参加)

放送事業者側出席者の氏名

吉田 禎宏 赤松 加枝子  
和田 麻実子

4. 議題

1) 番組審議 『OBCグッドアフタヌーン! 和田麻実子のみみよりだんご』

2) その他

5. 議事の概要

議題1) 『OBCグッドアフタヌーン! 和田麻実子のみみよりだんご』について、  
番組の企画意図と内容を説明し、意見を聞いた。

社 側            2022年4月にスタートした、11時～14時に放送しているワイド番組です。メインパーソナリティーの和田麻実子アナウンサーは、お仕事・子育てに奮闘中で「みみよりだんご」でワイド番組初のメインを担当することになりました。パートナーには、漫才の賞レースでおなじみの若手コンビ・カベポスターの二人を迎え、日々に役に立つ“みみより”な情報や“おだんご”のようなおいしい話を、毎週火曜日、少し落ち着く時間に生放送でお届けしています。今回審議していただく内容は、昨年2022年8月23日(火)に放送されたもので、リスナーには、お盆も過ぎ夏休みも残り一週間ということで「夏なんて楽しんだもん勝ち 夏アツ！フォトコンテスト！」と題して、この夏の『写真』を募集しました。radiko エリアフリーの聴取者と思われる関西以外からの投稿も多数ありました。ほか各コーナーとともに180分、普段通りの内容でお送りしました。

<各委員のご意見>

委 員            「白河の関を越えない」や「自由律俳句」など、冒頭からやや文学的な表現がでてきて驚いた。和田アナの声はやや厚みがあり、浜田さんの声はよく通る。相方の永見さんの声は柔らかくであり、お互いが邪魔しない、程よいバランスで聞きやすい。

委 員            カベポスターは芸人らしからぬ落ち着いたトーク。せっかく若手でラジオに出ているのだから、キャラクターを立てないと勿体ない。テレビとラジオでは表現の方法が違う。もう少しラジオを意識した話し方にするだけでより良く変わると思う。フォトコンテストのコーナーはラジオで写真を取り扱う、チャレンジなコーナー。リスナーから送られてきた写真の説明や、それにまつわるエピソード、3人のトークを聴いていると段々と想像力が掻き立てられてきて、最後には面白い企画だなと思った。カベポスターは好きな雰囲気だが、個性をもっと出して、面白い番組になるように頑張ってもらいたい。

委 員            初めて聞いた時は印象の薄い番組だと感じた。その理由を考えてみたが、抑揚が少ないからかもしれない。関西人はもう少しボケ・ツッコミが強い方が好みだろう。カベポスターのお2人の声は耳に優しく非常にいい感じなので勿体ない。

委員 聴いて感じた事は以下の3つ、写真の描写をもう少しうまくできないのかな、という事。今回抜粋された分を聴いた限りでは番組タイトルの「みみよりだんご」からあるように、「耳寄りな情報」が伝わってこなかった事。食リポが残念だったこと。この3つ。フォトコンテストは、リスナーが写真を思い浮かべるレベルの説明には至っていない。写真の構図や表情など、もっと細かく具体的に描写して欲しい。リスナーから届けられた梨を食べる音が美味しそうに聞こえない。その後のリスナーイジリも少ししつこい感じがする。

委員 午前と午後にまたいでいる3時間の生放送の番組。通して聴ける人は少ないと思うので、コーナーで内容をばらけさせている。その点が細かく行き届いた感じがして、満たされていると思った。

委員 岐阜のリスナーからの梨を食べている時に和田アナウンサーが「この時期の梨の値段は高い」と言ったのが凄く良い。高価なものを下さったという、感謝の気持ちにもより繋がる。フォトコンテストについて、ラジオで画がある物を見せるという事は、リスナーと相互コミュニケーションをとる方法として成功だと思う。優秀賞・最優秀賞を決めるときの無駄話も良かった。

社側 貴重なご意見、ありがとうございました。

以上